

2016年12月7日

～3割強の方が「外出の際、外部へ漏えいしてはいけない書類を鞆に入れている」～ 機密書類の取り扱いに関する調査報告書

株式会社サカエ(代表取締役社長:松本弘一、本社:東京都港区、資本金:9,300万円)では、オフィスでの機密書類の取り扱いや機密書類の入った鞆の置き忘れなどについて、30代から50代の都内に勤める男性/計300名を対象に2016年11月下旬に調査を実施しましたので、下記にご報告します。

■調査結果の要約

【第一章 オフィスにおける機密書類の取り扱いについて】

- 機密書類の管理・廃棄方法が定められていないオフィスが23.3%に達する
 - ・機密書類の管理・廃棄方法が定められているオフィスは、76.7%
 - ・機密書類の管理・廃棄方法のトップは、「レベルに応じて社外持ち出しが禁止」(48.6%)
- 機密書類の管理・廃棄を厳密に守っているオフィスは54.3%
 - ・機密書類の管理・廃棄を厳密に守っていないオフィスが45.7%に達する
- 外部へ漏えいすると影響の大きい書類を確実に保管・廃棄している方は半数に止まる
 - ・「確実とは言えないけれどセンシティブに対応」+「確実とは言えない」=50.0%
- 機密書類の漏えい対策として効果があると思うのは“極小細断シュレッダーでの廃棄”
 - ・「復元不可能なレベルまで極小にシュレッダー」と「会議終了後、その場でシュレッダー」が上位

【第二章 機密書類の入った鞆の置き忘れについて】

- 3割強の方が「外出の際、外部へ漏えいしてはいけない書類を鞆に入れている」
 - ・外出の際、鞆を持ち歩く方で、外部へ漏えいしてはいけない書類を入れているのが32.5%
- 会社用の鞆を置き忘れた(紛失)ことがある方が4.5%
 - ・会社用の鞆を置き忘れた状況は、「宴席などで酔っ払って置き忘れた」が58.3%
 - ・その内、置き忘れた(紛失)鞆に「外部へ漏えいしてはいけない書類が入っていた」が半数
 - ・置き忘れた(紛失)鞆に入っていた機密書類は、決算関連書類や顧客名簿など
 - ・機密書類の入っていた鞆を置き忘れた(紛失)ことを上司に報告しなかった方が3分の1

【第一章 オフィスにおける機密書類の取り扱いについて】

◇機密書類の管理・廃棄方法が定められていないオフィスが23.3%に達する

お勤めのオフィスで導入されている機密書類の管理・廃棄に関する取り決めについて、その実態を複数回答で選択していただいたところ、「管理・廃棄方法が定められてない」という回答が23.3%となり、2割強のオフィスで機密書類の管理・廃棄が明確に定められていないことが判明しました。

○機密書類の管理・廃棄方法は、機密レベルに応じて「社外持ち出し禁止」がトップ

機密種類のレベルに応じた管理・廃棄の取り決めがあるオフィスでは、「社外持ち出しが禁止されている」(48.6%)がトップ、続いて「鍵のかかる机やキャビネットでの保管が義務付けられている」(44.4%)、「廃棄方法や廃棄時期が明確に定められている」(41.2%)、「管理方法が明確に定められている」(40.1%)が4割以上となりました。

Q1. あなたのオフィスで導入されている機密書類のレベルに応じた管理・廃棄に関する取り決めをお選びください。(複数回答) N=257

	実数	比率
管理・廃棄方法が定められてない	60	23.3%
社外持ち出しが禁止されている	125	48.6%
鍵のかかる机やキャビネットでの保管が義務付けられている	114	44.4%
廃棄方法や廃棄時期が明確に定められている	106	41.2%
管理方法が明確に定められている	103	40.1%
社外秘、役員外秘、部署外秘などが記載されている	87	33.9%
コピー不可などが決められている	76	29.6%
会議後、室内での回収・廃棄が定められている	70	27.2%
配布する書類にシリアルナンバーが記載されている	35	13.6%
機密レベルに応じて管理・廃棄方法定められている(小計)	197	76.7%

◇機密書類の管理・廃棄を厳密に守っているオフィスは54.3%。45.7%が脆弱な状況

「機密書類の管理・廃棄について、社内全体で厳密に守られているか」との質問に対して、「周知徹底し、厳密に守られている」との回答は54.3%となりました。一方、「周知徹底しているが、守られていないケースもある」(40.6%)、「周知徹底されていないことが多い」(4.1%)、「まったく周知されていない」(1.0%)となり、45.7%のオフィスで機密書類の管理・廃棄に脆弱であることが判明しました。

Q2. 機密書類の管理・廃棄は、社内全体で厳密に守られていますか?

	実数	比率
周知徹底し、厳密に守られている	107	54.3%
周知徹底しているが、守られていないケースもある	80	40.6%
周知徹底されていないことが多い	8	4.1%
まったく周知されていない	2	1.0%
厳密には、守られていない(小計)	90	45.7%
合計	197	100%

※Q1で、管理・廃棄方法が定められている方(197名が)回答

◇外部へ漏えいすると影響の大きい書類を確実に保管・廃棄している方は半数に止まる

「外部へ漏えいすると影響の大きい書類の管理・廃棄を確実にしているか」との質問に、「確実に保管・廃棄している」が50.0%と半数。「確実にとは言えないけれど保管・廃棄にはセンシティブに対応している」が29.3%、「確実にとは言えない」20.7%となり、「確実にとは言えない」が半数となりました。

Q3. あなたは、外部へ漏えいすると影響の大きい書類を確実に保管・廃棄していますか？

	実数	比率
確実に保管・廃棄している	133	50.0%
確実にとは言えないけれど、保管・廃棄にはセンシティブに対応している	78	29.3%
確実にとは言えない	55	20.7%
確実にとは言えない(計)	133	50.0%
合計	266	100%

◇機密書類の漏えい対策として効果があると思うのは“極小細断シュレッダーでの廃棄”

機密書類の廃棄について、漏えい対策として効果ある方法を3つまで複数回答で選んでいただいたところ、トップは「機密書類を破棄する場合は、復元不可能なレベルまで極小にシュレッダーする」(46.0%)、続いて「会議で使用した機密書類は、会議終了後、その場でシュレッダーする」(40.7%)が4割以上となりました。

Q4. 機密書類の廃棄について、漏えい対策として効果があると思える方法をお選び下さい。

(3つまで回答) N=300

	実数	比率
機密書類を破棄する場合は、復元不可能なレベルまで極小にシュレッダーする	138	46.0%
会議で使用した機密書類は、会議終了後、その場でシュレッダーする	122	40.7%
機密書類は、原則溶解し、溶解業者に委託する前は厳重に保管する	98	32.7%
機密書類については、原則会議終了後、事務局が回収して一括廃棄する	82	27.3%
機密書類を廃棄した際には、必ず廃棄記録を記載している	67	22.3%

【第二章 機密書類の入った鞆の置き忘れについて】

◇3割強の方が「外出の際、外部へ漏えいしてはいけない書類を鞆に入れている」

「外出の際、外部へ漏えいしてはいけない書類を鞆に入れることがあるか」との質問に、「常に入れている」5.2%、「入れていることが多い」6.7%、「たまに入れている」20.5%となり、合算すると32.5%の方が、「外出の際、外部へ漏えいしてはいけない書類を鞆に入れている」と判明しました。

Q5. あなたは外出の際、外部へ漏えいしてはいけない書類を鞆に入れますか？

	実数	比率
入っていない	181	67.5%
常に入れている	14	5.3%
入れていることが多い	18	6.7%
たまに入れている	55	20.5%
入れている(小計)	87	32.5%
合計	268	100%

※外出の際、鞆を持ち歩いている方(268名)が回答

◇会社用の鞆を置き忘れた(紛失)ことがある方が4.5%

「過去、会社用の鞆を置き忘れた(紛失)ことがあるか」の質問に対して、「ある」と回答した方は、4.5%となりました。4.5%の数字自体は少数ですが、例えば1000名の従業員がいる企業では45名が会社用の鞆を置き忘れた(紛失)ことがあり、機密書類の漏えいとしては危険な数字と言えます。

Q6. あなたは過去、会社用の鞆を置き忘れた(紛失)ことがありますか？

	実数	比率
ある	12	4.5%
ない	256	95.5%
合計	268	100%

※外出の際、鞆を持ち歩いている方(268名)が回答

◇会社用の鞆を置き忘れた状況は、「宴席などで酔っ払って置き忘れた」が58.3%

過去に会社用の鞆を置き忘れた(紛失)ことがある12名に、どのような状況で置き忘れた(紛失)か複数回答で質問すると、「宴席などで酔っ払って置き忘れた」という回答が58.3%でトップ。続いて、「電車やバスの網棚に乗せて置き忘れた」が50.0%となりました。

Q7. 会社用の鞆をどの様な状況で置き忘れ(紛失)しましたか。(複数回答) N=12

	実数	比率
宴席などで酔っ払って置き忘れた	7	58.3%
電車やバスの網棚に乗せて置き忘れた	6	50.0%
タクシーに乗った際に置き忘れた	2	16.7%
ひったくりなどにあつて紛失した	1	8.3%
気が付いたら無くなっていた	1	8.3%

※Q6で「会社用の鞆を置き忘れた(紛失)ことがある」12名が回答

◇置き忘れた(紛失)鞆に「外部へ漏えいしてはいけない書類が入っていた」が半数
置き忘れた(紛失)鞆に入っていたのは、決済関連書類や顧客名簿など
過去、会社用の鞆を置き忘れた(紛失)ことがあると回答した12名の方に、鞆の中には外部へ漏えいしてはいけない書類が入っていたかどうかを質問すると、「入っていた」という回答が半数でした。

Q8. 置き忘れた(紛失)鞆には、外部へ漏えいしてはいけない書類が入っていましたか？

	実数	比率
入っていた	6	50.0%
入っていなかった	6	50.0%
計	12	100%

⇒ 置き忘れ(紛失)た会社用の鞆に入っていた“外部へ漏えいしてはいけない書類”6人が回答

・決算報告書(30代)	・顧客名簿(30代)	・企業秘密の書類(30代)
・明細(40代)	・個人情報(40代)	・決算書(40代)

◇機密書類の入っていた鞆を置き忘れた(紛失)ことを上司に報告しなかった方が3分の1
機密書類の入った鞆を置き忘れたことがある6名の方に、その旨を上司(会社)に報告したか質問したところ、「報告した」方が4名いる一方で「報告しなかった」との回答も2名という結果となりました。

Q9. 機密書類の入った鞆を置き忘れた事を上司(会社)に報告しましたか？

	実数	比率
報告した	4	66.7%
報告しなかった	2	33.3%
計	6	100%

※Q8で「置き忘れた(紛失)鞆に外部へ漏えいしてはいけない書類が入っていた」の6名が回答

■調査概要

1) 調査対象者(有効回答) ※東京都内に勤める男性会社員を対象に実施

	30代	40代	50代	全体
男性	53	129	118	300

2) 調査時期

2016年11月下旬

3) 調査方法

インターネットを通じてのWEB調査

■調査結果につきましては、下記HPをご参照ください。

<http://www.shred-gear.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社サカエ 広報担当:西村

TEL:090-8559-1985(携帯) メール:nishimura@sakaecorp.com